



2025年2月17日

各位

会社名 富士ソフト株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 坂下 智保
(コード番号 9749 東証プライム市場)
問合せ先 経営財務部長 小西 信介
(TEL 045-650-8811)

株式会社BCJ-88による当社株券等に対する公開買付けの不実施に関するお知らせ

当社は、2025年2月7日付「(変更)「(追加)FK株式会社による当社株券等に対する第2回公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」の一部変更について」にて公表のとおり、KKRが設立したFK株式会社(以下、Kohlberg Kravis Roberts & Co. L.P.が投資助言を行う投資ファンド及びそのグループを個別に又は総称して「KKR」といいます。)による当社の普通株式(以下「当社株式」といいます。)及び本新株予約権(注)(以下「当社株式」及び「本新株予約権」を総称して「当社株券等」といいます。)に対する2回目の公開買付け(以下「第2回KKR公開買付け」といいます。)に対して、引き続き賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様及び本新株予約権の新株予約権者の皆様に対して第2回KKR公開買付けへの応募を推奨する旨を決議し、ベインキャピタルが設立した株式会社BCJ-88(以下、ベインキャピタル・プライベート・エクイティ・LPが投資助言を行う投資ファンド及びそのグループを個別に又は総称して「ベインキャピタル」といいます。)による当社株券等に対する公開買付け(以下「ベインキャピタル公開買付け」といいます。)に対して引き続き反対の意見を表明する旨を決議しております。

なお、2025年2月4日付で、KKRは、第2回KKR公開買付けの公開買付価格を当社株式1株当たり9,850円に引き上げるとともに、第2回KKR公開買付けの公開買付期間の最終日を2025年2月19日まで延長しており、公開買付期間は59営業日となっています。

ベインキャピタル公開買付けに関し、ベインキャピタルは、2025年2月10日付「富士ソフト株式会社株式(証券コード:9749)に対する公開買付け実施に向けた検討状況のお知らせ」(以下「2025年2月10日付ベインキャピタルプレスリリース」といいます。)において、「本公開買付けに係る予告を撤回することも選択肢に含め、今後の方針について慎重に検討を行って」いる旨を公表しており、当社は、2025年2月13日付「(追加)株式会社BCJ-88による当社株券等に対する公開買付けの状況に関するお知らせ」にて公表のとおり、上記の「本公開買付けに係る予告を撤回することも選択肢に含め、今後の方針について慎重に検討を行って」いる旨の記載に関し、いつまでに方針を決定されるのか、速やかに明確にし、当社に回答するとともに、公表をしていただきたい旨を要請しておりました。

かかる状況の下で、ベインキャピタルは、2025年2月17日付「富士ソフト株式会社株式(証券コード:9749)に対する公開買付けの不実施に関するお知らせ」において、「ベインキャピタルは、対象者の創業者である野澤宏氏と相談の上、対象者及び対象者の株主の皆様の利益も熟慮し、その後の対応方針を検討してまいりましたが、本公開買付けにおける対象者株式の買付け等の価格(9,600円)の引き上げを行わず、本公開買付けを実施しないとの結論に至りました」と公表しましたので、お知らせいたします。

今後、当社として開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

(注)「本新株予約権」とは、下記 (i) から (iii) の新株予約権を総称していいます。

(i) 2022年3月29日開催の当社取締役会の決議に基づき発行された第5回新株予約権（行使期間は2024年4月1日から2027年3月29日まで）

(ii) 2023年3月28日開催の当社取締役会の決議に基づき発行された第6回新株予約権（行使期間は2025年4月1日から2028年3月28日まで）

(iii) 2024年3月26日開催の当社取締役会の決議に基づき発行された第7回新株予約権（行使期間は2026年3月27日から2034年3月24日まで）

以 上